

## 令和4年度入学試験 入試問題の出題範囲について

学特試験 併願 (5教科) / 単願(国数英3教科) 推薦試験 (国数英3教科) 一般試験 (国数英3教科)
--

### 出題範囲

すべての入学試験において、第3学年の2学期(12月)までとする。(記述式で出題)

### 除外範囲及び留意点

- 国語
  - ・現代文・古典・国語常識などを出題するが、現代文にやや比重を置く。
- 数学
  - ・「円」、「三平方の定理」、「標本調査」を除く。
- 英語
  - ・使用語については中学校学習語程度とする。
  - ・「仮定法」、「使役動詞」を除く。
  - ・リスニングは実施しない。
- 社会
  - 地理：全領域から出題する。
  - 歴史：全領域から出題する。
  - 公民：以下の範囲を除いた全領域から出題する。
    - ・価格の働きや金融・財政等について
    - ・「私たちと国際社会の諸課題」(国際政治・国際経済・地球環境など)
- 理科
  - 3年次の以下の範囲を除いた全領域から出題する。
    - ・大日本図書：単元3「自然界のつながり」、単元5「地球と宇宙」、  
単元6「地球の明るい未来のために」
    - ・東京書籍：単元4「地球と宇宙」、単元5「地球と私たちの未来のために」
    - ・上記以外の教科書の場合、「地球と宇宙」、「科学技術と人間」、「自然環境の調査と保全」に関する内容を含む単元。